2011 IIME REPORT

Country: Rwanda

School [G.S Ste Bernadette Save] Teacher [Aya Sakayori] (grade: /students number:)

JP School [山梨北中学校] Teacher [五味 一也

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科•時間数	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境	総合	国際理解	5
総合は外国語活動、環境など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加してください。		絵画作成	4

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	空はつながっている
絵に込めたメッセージ	手をつなぐ異国の子ども
作品展示の際に掲載	お互いの文化があって、大切な物や自然がある世界。
することがあります。	その国々の空はつながっている。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。







■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか?

成果	課題
・日本の文化や歴史について興味を持った。	・時間数の確保。
・自分の国について改めて良いところを発見する事が出	・生徒の確保。
来た。	
・絵を楽しみながら書く事が出来た。	
・日本から届いたビデオメッセージをとても喜んでいた。	
・相手の事を深く考える事ができた。(日本へ送るメッセー	
ジ作成、絵画作成で)	

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか? 周りの反響はどうでしたか?

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
子ども達から、「次はいつやるの?」と期待の声が上がっ	見せて?と興味をもつ他教員や生徒がいた
た	

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	・ビデオメッセージ作成・自己紹介と日本の震災に対するメッセージ	相手の事を想いつつ送ったメセージは、生 徒が改めて「自国と他国」を知る機会となっ た。	総合1
情報 収集	10 月	・図書館の本、インターネット、日本人 から借りた本等を使って調べ学習	スポーツや文化、宗教について深く関心を 持った。 「共存するためには?」を考えて発表する生 徒もいた。	総合3
テーマ 検討	11月	ルワンダのダンス、民族衣装等を掲 示板に載せた	他の文化を知る事ができた	総合1
制作	2月	効率よくできるように、順番を考えなが ら絵画制作に取り組んだ	自分の体より大きな絵画を作成する事を楽しんでいた。 色の組み合わせや効率や流れなど、考えながら制作する事が出来た。	総合3
鑑賞	3月	鑑賞	達成感、喜びを共有する事が出来た	総合1

■学習目標と成果はどうでしょうか?

「重視」には指導にあたって重視した順位を数字で記入してください。

「先生の手応え」の評価 (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった)

つけたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	1	⑤ ·4·3·2·1	調べ学習やテーマ検討の際に、自文化の「良い
日久化の理解			ところ」を発表する事ができた。
 異文化の理解	2	⑤ ·4·3·2·1	あいての文化に興味をもち尊重する事が出来
英久にの 互所			た、また共通点を見つける事が出来た。
 コミュニケーションカ(説明・共感・英語)	7	5.4.3.2.1	イラストと自分の言葉でメッセージを伝える事が
コミューケーションカ(説明・共感・英語)			出来た。
 情報活用能力(情報収集·発信)	ε	5.4.3.2.1	様々な情報ツールを使って収集した内容を、発
			表する事が出来た。
 人間関係をつくる(学級内・交流相手)	6	5.4.3.2.1	相手の発表を聞く事ができた。
八间関係を つくる(子級内・文派相子)	0		日本からのメッセージを熱心に見ていた。
 協働する力(役割分担・協力)	4	5-4-3-2-1	分担して絵画作成に取り組む事が出来た。
 学習を追究する意欲	8	5•40•3•2•1	「日本はどうなの?」と常に問いかけるようにな
子目を担えする忠い	8	3-4-3-2-1	った。
 表現力(伝えたいことを絵で表す)	5	5.4.3.2.1	調べ学習や絵画作成から、表現する楽しみを
公元 力(伝えたいことを転じ表す)			体感し、また、大切だと感じた。
作品を鑑賞する力	9	5-4-3-2-1	共有し1つの物を作り上げる大切さを知る事が
15日で値倒すると			出来た。